

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立成瀬中学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことができる。 ・語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができる。 ・文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章と現代語訳とを対応させて、内容をとらえること。 ・登場人物の言動の意味などを考え、内容を理解すること。 ・行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文字の四則計算や図形についてはよく理解している ・図形を正しく書くことや読み取ることができている。 ・座標平面上に点の位置を示すことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の大小関係を不等式に表すこと。 ・ひし形は線対称の図形であり、点对称な図形であることを理解すること。 ・多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・光の直進や反射の幾何学的な規則性についての知識・技能を活用することができている。 ・蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識技能を活用することができる。 ・探求の過程を振り返り、新たな疑問を持ち、探求を深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験などにおいて、自分や他の人の考えを検討して改善していくこと。 ・条件を制御して実験を計画すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身につけている。 ・学校生活に喜びを感じ、授業や行事が好きで積極的に関わろうとしている。 ・学校の規則を守ろうとする意識が高い。 ・学級や仲間と協力してやり遂げることに意義を感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の時間の差が大きい。 ・週末に携帯電話、スマートフォンを利用している割合が高い。 ・地域に関心を持ったり、行事に関わろうとする意欲が低い。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・授業の目標(ねらい・めあて)を明確にして、学習内容の振り返りをしていく。 <p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字や慣用句については文脈の中でどう使えるかを学習していく。 ・自分の意見と対立する他者の意見も尊重し、自分の考えを広げ、再構築していく場面を設定していく。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な知識理解の定着を図り、応用では筋道を立てて考え、正答を導き出していく。 ・数量や図形については、身近な生活事象に関連させ、課題に取り組ませていく。 <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識・技能を活用して、観察・実験の結果を分析して解釈していく。 ・自然の事物、現象に積極的に関わり、科学的に探求していく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣はほぼ定着していますが、「朝食をとらない」「就寝時間が遅い」という生徒もいます。生活習慣の確立は学習面も含め、すべての基盤となります。各家庭での振り返りをお願いします。 ・携帯電話 スマートフォンの使い方については学級懇談会等でも話題になり、ご家庭でもルールについて話し合っている家庭が増えているようです。引き続き、ご家庭での話し合いを大切にしてほしいと思います。 ・地域での活動については、各団体からの情報をわかりやすく発信し、参加しやすい状況を作っていきます。ご家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。
